EA725EY-3～100　インサイドマイクロメーター　取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

◆仕　 様

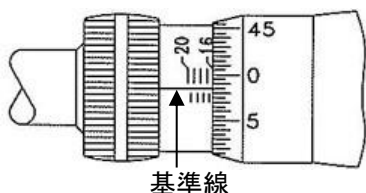
品　 番	測定範囲（mm）	分解能（mm）	ヘッド数
EA725EY-3	2～3	0.0025	2
EA725EY-6	3～6	0.0025	3
EA725EY-10	6～10	0.005	2
EA725EY-20	10～20	0.005	3
EA725EY-50	20～50	0.005	3
EA725EY-100	50～100	0.005	3

●ヘッド形状…半球
●ラチェットストップ付

◆各部の名称

調整用リングゲージ
本体（ヘッド）

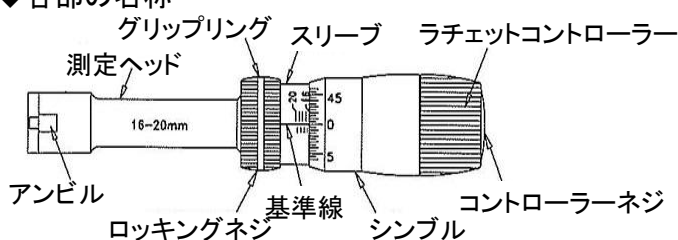
EA725EY-20のセット内容

◆読取方法
・スリーブには基準線があり下記に図示したように
　目盛られています。
・スリーブは0.5mm毎に目盛られており、シンブルの
　1回転が0.5mmと等しくなっています。
・目盛を読み取るためには1/10及び1/100までの
　スリーブの寸法を読みます。
・次に1,000及び10/1,000を読むためにはスリーブ上の
　基準線に合わせて下さい。

左図でのマイクロメータの読取値は16.015mmです。

◆アンビル交換
6mmから25mmの範囲をカバーする6種の小さなマイクロメータはアンビルが1セットだけなので、
取外すことはできません。
上記以外のマイクロメータは全て2セットのアンビルを持っており、個々のアンビルはマイクロメータの
測定範囲の半分をカバーします。
これらのマイクロメータはスリーブ上に2セットのスケールを持っています。
大きい方のアンビルの読取はスリーブ上の最高のスケールを使って読取を行います。
アンビルの交換には全てのアンビルが完全に収縮して、シンブルの読取最小でも最低の読取値の下まで
完全に1回転になるまでシンブルを回して下さい。
その後アンビルを引き抜き2番目のアンビルを押し込んで下さい。
そうするとアンビルの中枢スプリングが自動的に連結し測定ヘッド内で保持します。

◆精　 度
マイクロメータの精度を維持する為、アンビルを校正して下さい。

◆リセット方法
磨耗などで読取が不正確になってしまった場合や延長アタッチメントを取付ける場合
下記の手順で校正して下さい。

1.調整用リングゲージにこのゲージを挿入してからラチェットコントローラを使って正しい堅さで
　セットして下さい。
2.グリップリングの中の穴にある止めネジでスピンドルをロックして下さい。
3.摩擦コントローラをコントローラの端のネジにあるアレンキーを挿入して緩めて下さい。
4.シンブルは自由になります。この為回転させてゼロにセットすることが出来ます。
5.コントローラのネジを再び緩めてからスピンドルロックネジを緩めて下さい。
　これによりマイクロメータは校正されました。
6.調整用リングゲージで再確認してください。
　調整用リングゲージの値を調整したので、ゲージ記録は同じでなければなりません。

◆磨耗した場合にマイクロメータナットの調整用として付属している特別キー手順

1. スリーブからシンブルを完全に回してマイクロメータからシンブルとスピンドルを外して下さい。
2. 真鍮ナットの上のスロットに特別キーを入れて下さい。
3. 極めて小さな増域で調整を行います。
 真鍮ナットを時計方向に回すと磨耗した部分の補正としてナットが閉まります。
4. シンブルを取替えてください。
 リセット方法に従ってゲージを再調整してください。

株式会社 エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929